

山梨県北杜市の総合事業について（デマンドバス実証運行）

計画事業

現況及び課題

- 中央本線・小海線の2鉄道路線に6駅があり、バス交通は市民生活の足となる16路線が運行されているが、8地域を結ぶ路線が充分でないこと、接続性の面でも市民や来訪者が移動に不十分である。
- 本市は、広大な面積を持ち、地形も複雑であるため、各地域を結ぶ公共交通の充実によって一体性を創り出すことが重要な課題になっている。
- 高齢化が進んでおり、通院・買い物などの高齢者の日常生活に対応できる利用しやすい公共交通の充実が求められている。

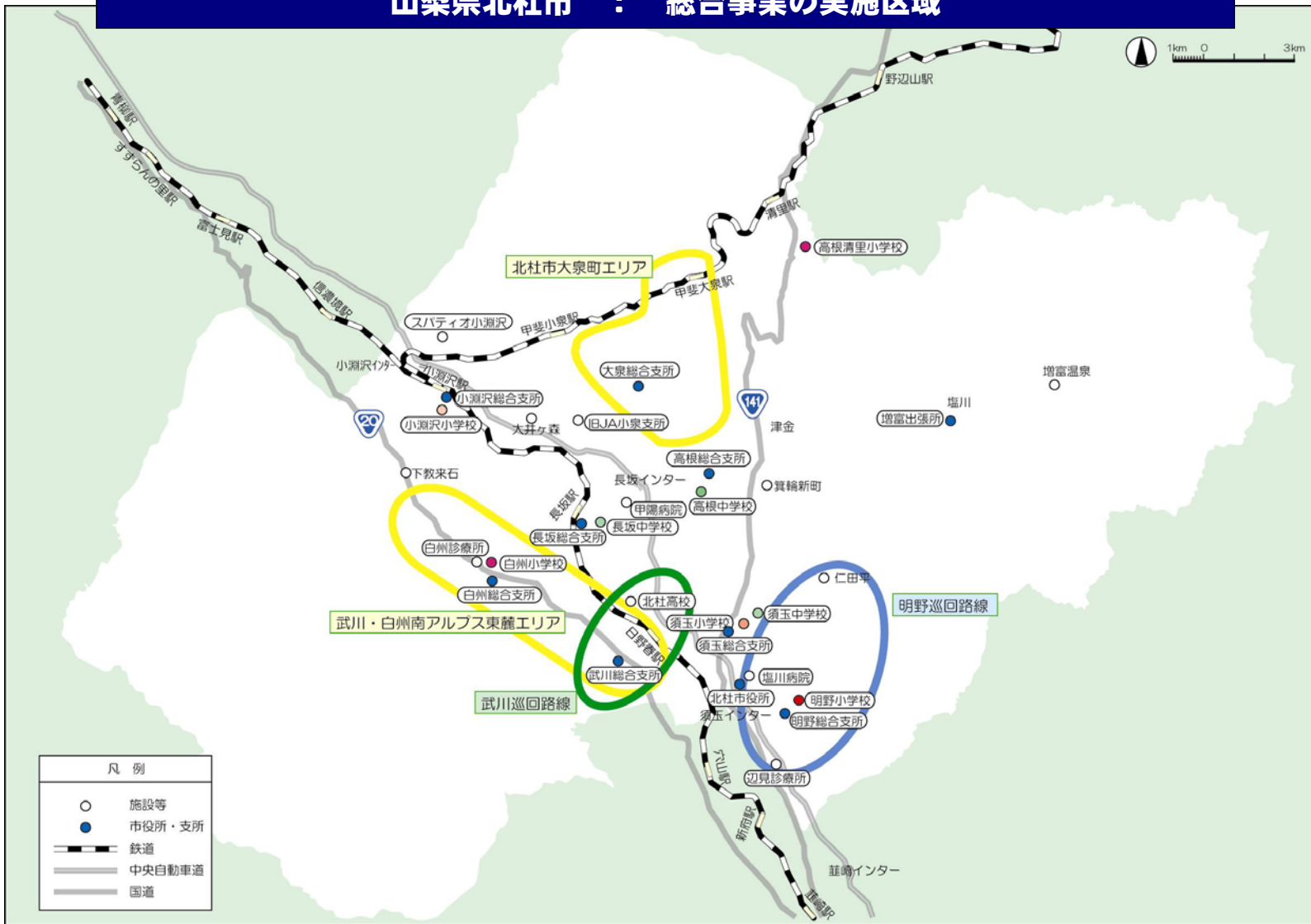
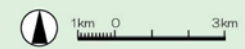
活性化の目標・方向性

- 公共交通網の見直しによる8地域をつなぐバス交通の創出によって市としての一体性をづくりだす。
- 高齢者・交通不便者の日常生活の足となる移動に便利な公共交通網を整備し、地域の活性化を創りだす。
- 高齢者にとっても利用しやすいデマンドバス運行の導入を視野に入れた実証運行を実施する。

実施する事業の内容

- 北杜市デマンドバス実証運行事業
 - ◆実施エリア：2エリアで実施（デマンドバス導入を検討した6エリアのうち2エリアを選定）
 - ◆運行時間：午前9時～午後4時を原則とする。
 - ◆運賃：現行の市民バスの乗車料金設定基準に準拠する。
 - ◆運行車両：各エリア1台（10人乗りワゴン車）とする。
- 利用促進方策（平成21年度～平成22年度）
 - ◆市民のデマンドバス利用およびニーズ調査
 - ◆市広報、HPによる情報提供、高齢者に配慮したパンフレット作成
 - ◆病院、ショッピングセンターと連携した利用しやすい運行方策の実現
- 公共交通の総合的な運行の見直し（平成21年度～23年度）
 - ◆市民バス運行の方法（路線、運行時間帯など）の見直し
 - ◆デマンドバスと路線型バスの複合型運行の検討

山梨県北杜市 : 総合事業の実施区域



凡例	
○	施設等
●	市役所・支所
—+—+—+—	鉄道
—	中央自動車道
—	国道